

2018年8月20日

大塚倉庫(株)、家庭薬メーカーの(株)龍角散と  
「共同物流」を開始

大塚グループの医薬品等の物流を担う大塚倉庫株式会社（大阪市港区、代表取締役社長濱長一彦、以下「大塚倉庫」）と家庭薬メーカーの株式会社龍角散（東京都千代田区、代表取締役社長、藤井隆太 以下「龍角散」）はこのたびゼリー状のオブラート「らくらく服薬ゼリー」シリーズの全国への物流における業務提携に至りましたので、お知らせいたします。

今回の取組みにより、龍角散は当社グループの共通プラットフォーム<sup>※1</sup>を活用した共同物流の仕組みを活用することで、車両・倉庫の効率的な運用ができ、安定供給体制を構築することが可能となります。将来的には、服薬ゼリーに留まらず、一般用医薬品（OTC）やのど飴等の食品カテゴリーの共同物流も視野に入れていきます。

龍角散では近年の需要拡大に伴う大幅な物量増加により、保管スペースや配送車の確保が必要となる一方、物流業界においてもトラックドライバー不足、燃料価格の上昇、CO<sub>2</sub>をはじめとする環境保全への対応等、その課題は一層深刻なものとなっていました。このたびの取組みにより、在庫管理や配送車両手配等の物流業務の効率化を図ると共に、1台当たりの積載効率を高めることが可能となり、これらの課題を解消しつつ、流通全体の効率化を図ることができます。

大塚倉庫は、大塚グループの企業理念である'Otsuka-people creating new products for better health worldwide'のもと、人々のより豊かで健康な暮らしに貢献するメーカー物流会社として、今後も引き続き共通プラットフォーム化を提唱し、更にメーカーの物流共同化を進め、物流の効率化のみならず、社会に貢献できるプラットフォームを進めてまいります。

以上

※1：大塚倉庫が展開する、食品・飲料・医薬品・日用品の共同物流

## 【会社概要】

### (1) 大塚倉庫株式会社

- ①商号 大塚倉庫株式会社
- ②代表者 代表取締役社長 濱長 一彦 (はまなが かずひこ)
- ③本社所在地 大阪府大阪市港区石田1-3-16
- ④主な事業内容 倉庫業および運送事業
- ⑤資本金 8億円
- ⑥設立年月日 1961年(昭和36年)11月22日
- ⑦決算期 12月31日
- ⑧大株主および持ち株比率 大塚ホールディングス株式会社 100%

### (2) 株式会社龍角散

- ①商号 株式会社龍角散
- ②代表者 藤井 隆太 (ふじい りゅうた)
- ③本社所在地 東京都千代田区東神田 2-5-12 龍角散ビル
- ④主な事業内容 医薬品、食品の製造販売
- ⑤資本金 6千万円
- ⑥設立年月日 1928年(昭和3年)7月9日
- ⑦決算期 3月31日